

かおる通信

議会報告

No. 87

2018年7月

(連絡先)

我妻かおる事務所

宮城県遠田郡美里町青生字新鳴瀬172
TEL. 0229-33-2637
FAX. 0229-33-3320
Eメール. w-kaoru@luck.ocn.ne.jp

中学校統合も正念場か



お元気ですか。日本列島の大半が、半月以上も真夏日が続くという、大変危険な状況が続いています。「異常気象」ではなく、このよ
うな天気は「正常」な春と夏になつてしまつたのかもかもしれません。二年後の五
月18日に5月会議が開催され、3月31日交付、4月1日施行という上位法改正に伴う条例改正などの専決処分の報告が主な内容でした。
大きな工事契約議案としては、陸羽東線「影堂踏切」拡幅工事でJRと協定が交わされるというものがあります。
一般競争入札とはならず、JRとの「随意契約」というのは違和感を隠せません。鉄道に関する工事(特にJR関係)は一切JR任せであり「競争の原理」無視といわざるを得ません。この「拡幅工事」だけで1億3千万円余、付帯する水路
輪はこれ以上に暑い夏になつてい
るのではと心配です。異常なのは天気だけでありません。政治も弱者に、さらに追い打ちをかけるような不安拡大です。そんな中ですが、「これまで同様、「議会だより」と合わせてお読みいただきたいと思っています。
美里町議会議員
我妻 薫

5月18日に5月会議が開催され、3月31日交付、4月1日施行という上位法改正に伴う条例改正などの専決処分の報告が主な内容でした。
大きな工事契約議案としては、陸羽東線「影堂踏切」拡幅工事でJRと協定が交わされるというものがあります。
一般競争入札とはならず、JRとの「随意契約」というのは違和感を隠せません。鉄道に関する工事(特にJR関係)は一切JR任せであり「競争の原理」無視といわざるを得ません。この「拡幅工事」だけで1億3千万円余、付帯する水路



「やっと拡幅」はいいのだが・・・

改修工事が4600万円余となります。6月会議は、14日、16日まで開催されました。迷いながらも一点だけ一般質問しました。次ページで報告しておりますが、他に誇れる平和事業である、「中学生の長崎派遣事業」が今年に行われたい、ということが予算審査で明らかになった

ことからの、ギリギリまで継続しよう求めたかったからです。議案の多くは隣接市との境界変更に伴つものでした。補正予算では、学校
等先生たち誘導員用のヘルメット購入に、150万円、中学校統合に向けて設置される「中学校再編推進室」に配置される非常勤職員報酬等が147万円計上されました。統合中学校の予定地選定のための詳細資料作成が主な作業となる「推進室」ですが、候補地には保育所隣接地、小牛田中学校も加えられることになりました。比較できる資料を提示し町民の意見を聞くことになるようです。

「運営権を民間に売却する」方針を具体化しようとしています。「安心・安全」にも不安
「経費が1割削減」「民間投資が増加して企業債が抑制される」との県の説明も、その根拠が不明確です。工業用水も需要が減少し続け、儲けるために上水道含めて料金値上げにむかうのは必然と思われま

民間事業者は自然災害等過度なリスク負担から解放されます。その「業務の一部の売却」を可能にするための「水道法改正」が必要なのです。県は「最終責任は持つ」といいますが、生産過程の手法はすべてお任せの「性能発注方式」となり、水を作る工程へのチェックは県ができません。また、ノウハウを持つ職員は県に存在しなくなり、災害時も含めて、県の主体的な対応はできなくなる恐れがあります。

昨年6月議会で取り上げました「水道の民営化」問題。水道法改正は、衆議院で可決され7月5日参議院に送付されましたが継続審議となりそうです。
あまりマスコミで取り上げられませんが、命の水が、民間事業者(国籍問わず)に牛耳られてしまうかどうかの大変大きな問題です。宮城県は先駆けて「コンセッション方式」と称して、広域水道の

民間事業者は自然災害等過度なリスク負担から解放されます。その「業務の一部の売却」を可能にするための「水道法改正」が必要なのです。県は「最終責任は持つ」といいますが、生産過程の手法はすべてお任せの「性能発注方式」となり、水を作る工程へのチェックは県ができません。また、ノウハウを持つ職員は県に存在しなくなり、災害時も含めて、県の主体的な対応はできなくなる恐れがあります。

民間事業者は自然災害等過度なリスク負担から解放されます。その「業務の一部の売却」を可能にするための「水道法改正」が必要なのです。県は「最終責任は持つ」といいますが、生産過程の手法はすべてお任せの「性能発注方式」となり、水を作る工程へのチェックは県ができません。また、ノウハウを持つ職員は県に存在しなくなり、災害時も含めて、県の主体的な対応はできなくなる恐れがあります。

民間事業者は自然災害等過度なリスク負担から解放されます。その「業務の一部の売却」を可能にするための「水道法改正」が必要なのです。県は「最終責任は持つ」といいますが、生産過程の手法はすべてお任せの「性能発注方式」となり、水を作る工程へのチェックは県ができません。また、ノウハウを持つ職員は県に存在しなくなり、災害時も含めて、県の主体的な対応はできなくなる恐れがあります。

民間事業者は自然災害等過度なリスク負担から解放されます。その「業務の一部の売却」を可能にするための「水道法改正」が必要なのです。県は「最終責任は持つ」といいますが、生産過程の手法はすべてお任せの「性能発注方式」となり、水を作る工程へのチェックは県ができません。また、ノウハウを持つ職員は県に存在しなくなり、災害時も含めて、県の主体的な対応はできなくなる恐れがあります。

水道民営化は少し先送り

美里町は5割強が「県水」

美里町は、南郷地域が100%、全体で51%、県広域水道の水を受水しています。

「運営権を民間に売却する」方針を具体化しようとしています。「安心・安全」にも不安
「経費が1割削減」「民間投資が増加して企業債が抑制される」との県の説明も、その根拠が不明確です。工業用水も需要が減少し続け、儲けるために上水道含めて料金値上げにむかうのは必然と思われま

民間事業者は自然災害等過度なリスク負担から解放されます。その「業務の一部の売却」を可能にするための「水道法改正」が必要なのです。県は「最終責任は持つ」といいますが、生産過程の手法はすべてお任せの「性能発注方式」となり、水を作る工程へのチェックは県ができません。また、ノウハウを持つ職員は県に存在しなくなり、災害時も含めて、県の主体的な対応はできなくなる恐れがあります。

民間事業者は自然災害等過度なリスク負担から解放されます。その「業務の一部の売却」を可能にするための「水道法改正」が必要なのです。県は「最終責任は持つ」といいますが、生産過程の手法はすべてお任せの「性能発注方式」となり、水を作る工程へのチェックは県ができません。また、ノウハウを持つ職員は県に存在しなくなり、災害時も含めて、県の主体的な対応はできなくなる恐れがあります。

項目	節	27年度		28年度	
		金額	割合	金額	割合
営業費用		588,385,743	100.0	606,986,711	100.0
	原水及び浄水費	295,324,929	50.2	307,290,612	50.6
	給料	3,999,000	0.7	4,201,800	0.7
	委託料	70,532,778	12.0	85,039,600	14.0
	修繕費	2,604,220	0.4	4,755,140	0.8
	動力費	11,572,642	2.0	14,909,512	2.5
	受水費	193,668,834	32.9	192,330,557	31.7

* 営業費用の3割を超え、原水・浄水費の6割を超える費用が「県水」に。

目に見えない危険だからこそ

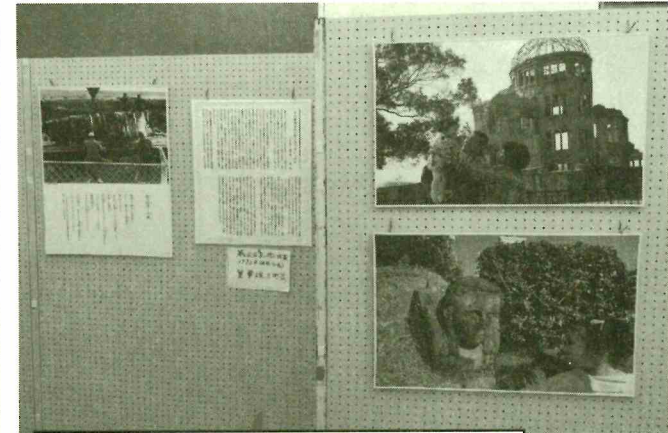
(問) 美里町になつてからも12回を数える「広島・長崎に学ぶ」中学生派遣事業、今後どう生かすか。

(答) 核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さを体験する場、平和の尊さを学ぶ機会、町民に広く平和の大切さを訴え、戦争のない平和な社会をつくっていくことに貢献するもの。



(問) 原爆パネルと一緒に、事業に参加した中学生の感想文章が展示され、読む機会があった。町長も読んでいると思うが、どのような感想を持つか。

(答) これからも子供たち一人一人に、そして多くの輪を広げながら、この事業を展開していきたいと思っている。



(問) 原爆資料館の写真や展示物、現地の

(問) 3年に1回休むのは、背景に財政の問題もあると推測する。幾ら財政が浮くのか。

(答) 昨年度で約120万円ほどの経費。中学校在籍の3年間のうちの一度は、そのような話を直接聞く機会を提供することも広げる方法と考える。

(問) 27年度は、事業は継続しながら長崎から呼んでいる。理由にならない。

(答) 31年、32年は、中学生の派遣事業に戻るが、33年、3年後に再度、意見を参考に事業計画を組んでいきたい。

共存できない核の脅威は目に見えない

(問) 必要性は認めると確認した。教育長も毎年つないだ方がいいと思わないか。

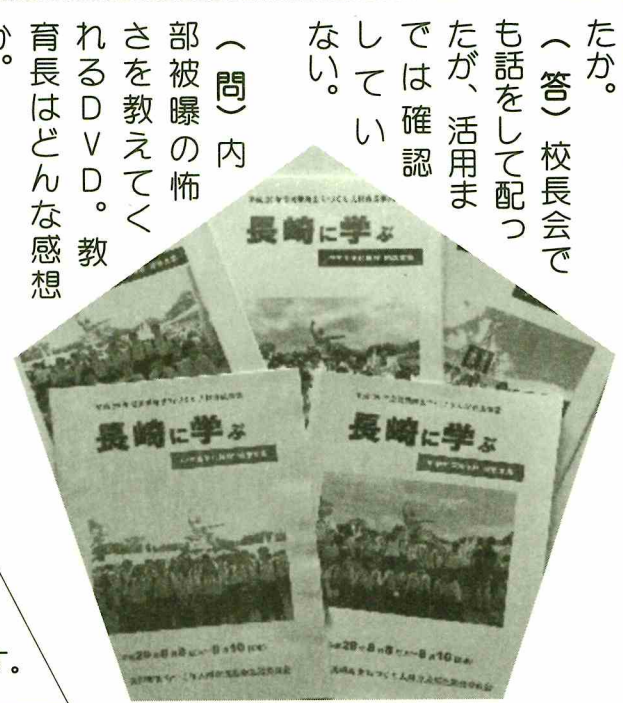
(答) できれば、継続をお願いしたい気持ちはやまやま。

(問) 「チエルノブイリ28年目の子どもたち」というDVDを提案した、その後どうな

(答) 核兵器の完全廃絶を世界に訴えるために、町内の子供たちが原子爆弾の投下による広島、長崎の悲劇の歴史を学ぶ必要があると考えており、町と連携し、子供たちにその機会を提供していく。

(問) 長崎に学ぶこととつなぎ、核と人類は共存できないことを伝えるメッセージにしてほしい。

(答) 平和や命の尊さを理解してもらおう。心の中に平和のとりでを築けるようにしたい。



(注) 「3段階」とは「基本グループ」「準備G」「特別G」そのほかに「免除グループ」と4つに分けられています。運動できるのは4分の1程度の「基本G」だけ、半分以上の「準備G」も多様な疾患を持っています。

- 異常な政権です。
- 決済公文書が多量に改ざんされていても、一部の公務員の処分で終わり。なぜあの「日本の優秀な官僚」がそんな行為に及んだのか一切明らかにはしません。
- セクハラ問題も「女性のほうが悪い」かのような発言が政権幹部から出ても大して問題にならない。
- 西日本の大雨による被害時も「指示を出していたから問題ない」と多くの閣僚たちが宴会していても反省の色もない。
- 加計問題。「不明・不信事項」は一切解明されていないが、開学。
- 加計問題。「不明・不信事項」は一切解明されていないが、開学。
- 現代版賭博場づくりに異常な執念。金を貸しては巻き上げ、骨までしゃぶる。